

「公益社団法人 上伊那教育会」

2019年度 第5回 総会

◇日 時：令和2年3月3日（火）

◇場 所：上伊那教育会館講堂

《 次 第 》

- 1 開 会
- 2 会 長 挨 拶
- 3 信濃教育会第23回教育研究論文教育実践賞
贈賞式 及び 研修会
- 4 報 告
報告については、手元の資料を参照
- 5 議 事



- 【第1号議案】『特定費用準備資金』の保有の承認」に関する件
- 【第2号議案】「令和2年度上伊那教育会事業計画（案）の承認」に関する件
- 【第3号議案】「令和2年度上伊那教育会収支予算書（案）の承認」に関する件
- 【第4号議案】「令和2年度上伊那教育会資金調達及び設備投資の見込み（案）の承認」に関する件

第1号～第4号議案は承認された。

- 6 諸 連 絡
 - (1) 「2019年度 教科部研究のまとめ」について
 - (2) 令和2年度教育会新規加入・リーフレットについて
 - (3) 令和2年度教育会関係団体年間計画について
 - (4) 令和2年度教育会各種委員推薦について
 - (5) 令和2年度役員選挙について
 - (6) 令和2年度教科等教育研究会加入について
- 7 議長退任挨拶
- 8 閉会挨拶

上伊那教育会 林 武司 会長 挨拶

代議員の皆様には、新型コロナウイルスの対応で大変ご多用の中、第5回総会にご参集いただき、誠にありがとうございます。上伊那の小中学校では早いところは本日から、今週中にはすべての小中学校で休校に入ると聞いております。予期せぬ対応が次々に出てきて、本当に大変なことであります。そのようなわけで、本日の総会は当初の予定を変更させていただき、議事を中心とさせていただくことにしました。

さて、今年度は、テーマに「自ら求め、共に歩む」をかかげ、会員が自ら求めて事業に参加・参画し、子ども地域とともに歩むことを大事にしていまいりました。上伊那教育会が会員の先生方の研修の充実、そして先生方のつながりを構築することへの手助けになることが、今後ますます必要になってくるのではないかと思います。自信と自負を持って、会員の皆様とともに歩む上伊那教育会として、さらなる充実・発展を目指していきたいと思っております。そのためには、何をおいてもより多くの会員が参加・参画し、ともに創り上げる教育会でなければなりません。代議員の皆様には、共に研修することの重要性をしっかりと話していただき、継続して加入していただけるように、ぜひ熱を込めて働きかけをお願いしたいと思います。



話は変わりますが、本年度も各校より信濃教育会研究論文実践賞への応募をいただき、ありがとうございました。その中で、赤穂南小学校の論文が入選に選ばれました。本当におめでとうございます。本来ならばその内容を紹介していただき、共に学び合いたいところですが、本日は表彰のみとさせていただきます。1年間の自分の実践を振り返り、一つのレポートとしてまとめるということは大切な研修です。そのこと自体が素晴らしい実践だと思っております。代議員の先生、学校へ戻られましたら、応募していただいた先生にお

礼と激励の言葉をかけていただきたいと思います。

終わりに、もとより、力のない名ばかりの会長で、一年間会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、皆様のお支えをいただきまして、何とか業務が推進できましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

信濃教育会第23回教育研究論文教育実践賞贈賞式

林会長より、駒ヶ根市立赤穂南小学校 平澤 真美先生、高橋 雅先生に、賞状と副賞を贈呈した。

今年度は総会内容縮小のため発表は行わなかった。



議 事

【第1号議案】『特定費用準備資金』の保有の承認に関する件

【第2号議案】「令和2年度上伊那教育会事業計画（案）の承認」に関する件

【第3号議案】「令和2年度上伊那教育会収支予算書（案）の承認」に関する件

【第4号議案】「令和2年度上伊那教育会資金調達及び設備投資の見込み（案）の承認」に関する件

※採決

第1号議案～第4号議案は、賛成多数と認められ、全ての議案は承認された。

諸連絡

(1) 「2019年度 教科部研究のまとめ」について

- 教育課程研究協議会の実践を中心にして作成することができた。事務局の先生方に印刷をしていただき、今までの3分の1の予算で作成することができた。学校の先生方への紹介をお願いしたい。

(2) 令和2年度教育会新規加入・リーフレットについて

- 各校プラスワンの加入を目指して取り組んでいただきたい。上伊那教育会リーフレットを4月1日か2日に配りながら、「教育会から」という時間を職員会議の中に取りいただき、会員の加入をすすめていただきたい。リーフレットは、3年に一度全会員に配ることになったので、3年間大事に保管していただきたい。

(3) 令和2年度教育会関係団体年間計画について

- 来年度の教育関係年間計画表を配付した。データは明日サイボウズで配信する。今後の変更 箇所については、随時サイボウズで配信する。2案以降は項目のみ配信する。

(4) 令和2年度教育会各種委員推薦について

- 委員の推薦者名簿は、後日サイボウズにて配信する。各校で会員の20%程度の推薦をお願いしたい。各校の教頭には事前に連絡をしてあるが、教育会各種委員選出条件に該当する先生の選出をお願いしたい。必ず校長より内諾いただくことになっている。卒業式後に推薦名簿を幹事に提出していただきたい。

(5) 令和2年度役員選挙について

- 役員等候補選出委員の確認。委員長は、山内常任委員、副委員長は藤田常任委員、高島常任委員をお願いしてある。
- 年度当初の選挙事務について。令和2年度当初の役員等候補選出選挙事務に関する説明を資料をもとに説明した。

(6) 令和2年度教科等教育研究会加入について

- 教科等教育研究会の資料配付確認。申込書に学校名と名前を記入し、封筒に会費を入れ4月8日（水）迄に申込書を提出していただきたい。教育会員は上限1000円の助成がある。



上伊那教育会 小澤 徳夫 副会長 挨拶

本日は最後の総会にご出席いただき、ありがとうございました。今年度「自ら求め、共に歩む」のテーマのもと、それぞれの事業が成功のうちに終わることができました。これも、代議員の皆様のおかげであります。本当にありがとうございました。また、福永佐枝子議長、小平利哉副議長には、総会のスムーズな運営をしていただきました。清水ひろみ代議員、森田ひろみ代議員の指揮と伴奏による、「仰望」の合唱で会員の気持ちが一つになることができました。

これも感謝であります。ありがとうございました。今後、新型コロナウイルスの影響がどのようになるのか、新年度はどのように活動できるのか、まったく見通せない状況ではありますが、今年度同様、次年度も皆様にご協力いただきたいと、せつに願っております。そして、新たな自分を発見し、新たな自分に出会えるような、そんな機会にしたいと思っております。1年間本当にありがとうございました。

以上で、第5回総会を閉会いたします。

